

9月


第1学年学年だよ！

一期一会

2021.9.1



9・10月行事予定

日	曜	行 事
2	木	山中祭
10	金	避難訓練
20	月	敬老の日 
23	木	秋分の日
10/1	金	全校集会、衣替え移行期間
2	土	～3日 市新人大会
12	火	中間テスト時間割範囲発表
19	火	～20日 中間テスト

パラリンピックと新型コロナウイルス感染症

1年半程前、当時の3年生の卒業式は、在校生を入れずに国歌も校歌も送る歌も卒業生の歌もなく、とても簡単なものでした。卒業式の準備は、教員だけでしました。シートを敷いて、椅子を並べて、花を飾り、コロナ禍の中でも3年生を送る気持ちだけはちゃんと伝えたいと、心を込めて卒業式の準備をしたのを覚えています。記念の写真も一人ひとりに届けました。来年は、きっと前のような卒業式が出来るはず・・・という思いがありました。

しかし、1年半以上たった今でも、コロナの影響は大きく、本来なら出来ていたはずの行事なども規模を縮小したり中止したりしている状況です。

さらに、コロナの影響は拡大し、1年半以上に緊迫した状態です。1年半前はこんなに感染者が増え、社会に大きな影響を与え続けるとは思いませんでした。徳島県でも、多くの感染者が出ています。

「僕には“ウィズコロナ”はない。死に直結するので、大変な脅威だ。

最大限、臆病にならざるをえない。来年の東京パラリンピックでメダルを取るより無事に出ることのほうが難しい。そういう時間を過ごしている選手がたくさんいる。

新型コロナウイルスという目で見えない、においもしない、怖いものがあっても、目標がなくなっているわけではない。諦めずに何でもやり続けることが大事だ。パラリンピックは『生きる』ということばに秘められたパワーを表現できるチャンスだ。コロナとの闘いの先にパラリンピックが開かれ、コロナ禍を生き抜いた選手たちと世界中の人たちの心がひとつになれば最高にうれしい。」

伊藤智也：パラ陸上

昨年、伊藤選手はこんなことを語っていました。私たちは簡単に“ウィズコロナ”と言うけれど最大限の予防をしないではいけません。言葉だけが先行して、内容が伴わないではいけないと思います。世の中には、いろいろな人が共に生活しています。自分が最大限予防することで、守られる命もあるはず。もう一度、自分に出来ることは何かを考えて生活していけたらいいですね。そして、パラリンピックで活躍している選手がどんなふう日々過ごしてきたかに思いをはせ、応援できたらいいですね。9月5日(日)パラリンピックが閉幕します。

山中祭

9月2日(木)に山中祭があります。新型コロナウイルス感染症の予防をしながらの開催です。ルールを守って、初めての文化祭を楽しんでほしいと思います。

「出来る範囲で、出来ることを精一杯に」

来年はみんなが中心に、文化祭を仕切る立場になります。先輩方の様子をよく見ておきましょう。

